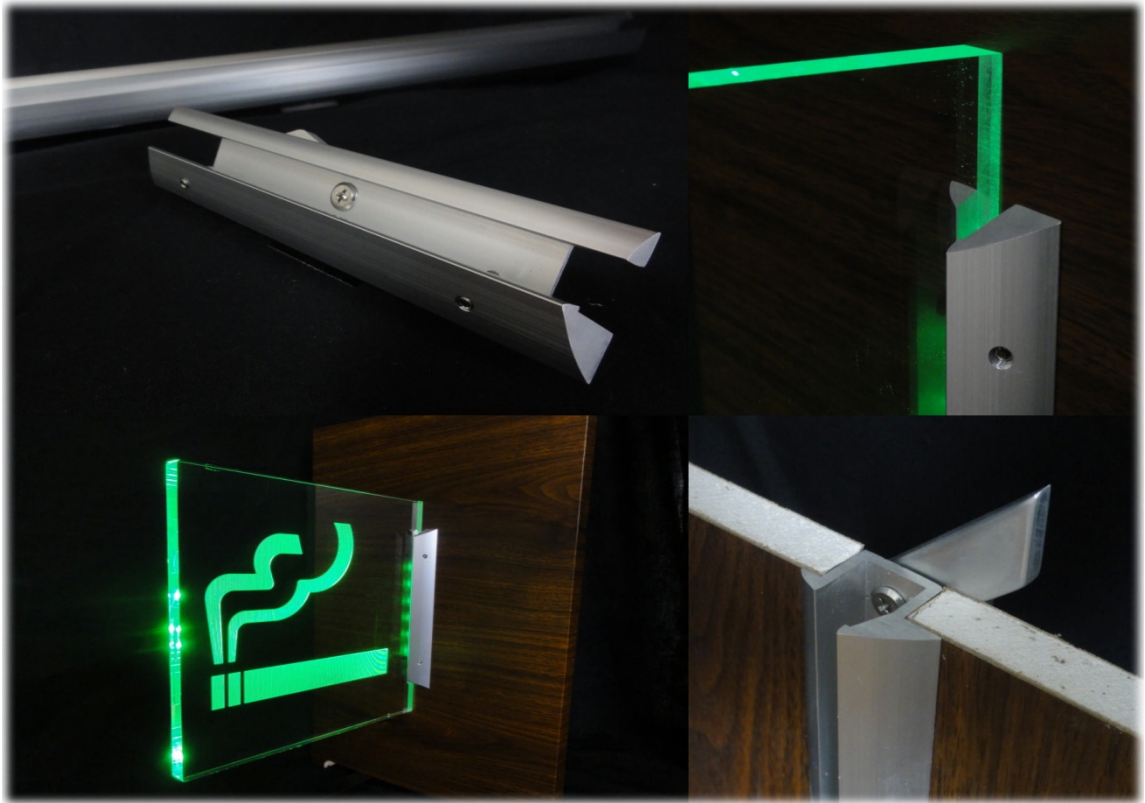


光るインテリアサイン「Dispwall」

projecting sign brackets



■ 概 要

このインテリアサイン支持金物は、壁内部スペースに壁固定機能を取り込むことで、石膏ボードなどの壁面材と一体化させ、強力な支持力とスリム化の両方を実現しました。ボードアンカー機能によって、壁面内部の間柱や下地補強を気にすることなく設置場所を自由に決められ、壁内部から配線を取り出せる構造によって、電源を必要とする機能的な壁面ディスプレイができます。また、脱着可能な機能は、メンテナンスや再利用も行えます。

■ 企 画 ・ 開 発

天井や床、間仕切り壁内部の有効利用を考える際、配管や断熱材などの隠蔽物が問題となります。唯一安心して使えるスペースは合板や石膏ボードといった面の厚みです。そのスペースを有効に利用することで、インテリアサインの新たな形と施工方法が生まれ、また多機能、例えばLED照明や液晶ディスプレイとのコラボレーションによって表現の自由も広がると考えました。

■ コンセプト

「新しい機能の融合が可能な、コンパクトなインテリアサイン支持金物」

LED照明や液晶映像などはディスプレイに広がりを実現し、コンパクトな形状になってきました。インテリアサインへの融合にも、支持金物のコンパクトさが必要となります。また建材商品として、力強さも兼ね備えたインテリアサイン支持金物が必要と考えました。

■ 課題

ボードアンカー機能により、設置場所の自由度と、壁内部への配線等の隠蔽、独自の施工方法の実現が可能となり、その脱着機能により、「メンテナンスなどでの取付け取外し」「壁面内部からの配線の取り出し」が容易に行え「LED照明」「液晶映像」などのディスプレイを実現しました。

壁面内部に機能の半分を収納することによって、壁面への固定強度と、露出部分のスリム化を実現。

■ デザイン

シンプルで力強さも兼ね備えたインテリアサイン支持金物を目指しました。新しい機能とコンパクトさが建材商品の進化だと考え、壁内部スペースに壁固定機能を取り込んだ結果、壁面からの出っ張りが少ないスリムな形状になりました。また、壁内部スペースを電源や配線に利用することで、光の演出など創造的な展開をもたらします。

■ 動作ポイント

安全の配慮として、支持金物のビスによるインテリアサイン板固定において、ビスの緩みが発生した場合でも、インテリアサイン板を30°傾けなければ外れない脱落防止機能が付けて、多機能化によるメンテナンスで脱着の回数が増えても安心して利用できます。

■ 商品展開ポイント

LED照明を利用した光るインテリアサインとしても利用ができ、室内照度の影響が受けにくい表示（ピクトサイン）ができるようになっている。

■ 施工ポイント

軽微なリニューアル工事の際、ボードアンカー機能により施工可能な構造となっています。特許取得のボードアンカー機能による施工の簡略化の実現、またインテリアサイン板は、正面から差込差引をすることで簡単に脱着ができ、施工後のメンテナンスで必要な脱着にも配慮しました。

メンテナンスが必要な「LED照明」「液晶映像」などディスプレイ要素を広げました。

■ 環境ポイント

ボルト以外は単一素材（アルミA6063）で再利用もでき、部品点数（最小サイズ4点）

は分別にも貢献。

LED照明・液晶映像関連など、電源を必要とする分野と新たな市場発展への可能性をもたらしました。

■ 商品全体ポイント

ボードアンカー機能によりの全体機能の半分を壁内部へ収納することで、壁面からの出幅を11mmとし、支持金物の余分なイメージを最小限に抑えることが可能になった。強力なボードアンカー機能は、棚受け金物への流用も可能です。

インテリアサイン板は、正面から差込差引をすることで簡単に脱着ができ、施工後のメンテナンスで必要な脱着にも配慮しました

部材端部は樹脂のキャップなどを使用しない形状にした為、部品点数の省力化になった

■ その他

建材商品としての課題は、露出部分のデザインと隠蔽部分の機能、利用者が、「施工者」と「使用者」といった2者が存在する点があり、また、単体で商品が存在するのではなく、取付面（天井・壁・床）の特性や、施工方法など、建設現場を意識しながら商品を開発することが必要と考えました。

新しい機能(配線収納)により、「画像や映像」「スピーカー」「太陽光」「芳香」「ミスト」など、インテリアサインの展開が期待できます。

AXIS株式会社

担当 笠井信一郎

〒187-0003 東京都小平市花小金井南町 2-1-31-302

042-462-6165